

# ACANTHUS



徳島文理大学イルミネーション（徳島キャンパス）

## Index

学長挨拶 .....	2	クローズアップキャンパス .....	6
水原大学校・水原科学大学と学術交流協定締結 .....	3	先輩からの手紙 .....	10
日本薬学会環境・衛生部会金原賞 受賞 .....	4	【連載】研究室への誘い 文学部 文化財学科 .....	12
日本食品免疫学会賞 受賞 .....	4	大学祭（山城祭・杏樹祭） .....	14
理事長 中山医学大学より名誉博士号 授与 .....	5	クラブ・サークル紹介・大会結果 .....	15
阿波晩茶から抗酸化物質レゾルシノール 発見 .....	5		

takushima  
**BUNRI**  
120<sup>th</sup>  
Anniversary

学園は2015年に  
創立120周年を迎えます



# コミュニケーション能力を磨く

学長 桐野 豊



ます。また、厚生労働省は、コミュニケーション能力を「意思疎通」「協調性」「自己表現力」の3つと定めています。

こうした能力を身につけるための有効な手段は、教職員に対して、分からない点や納得いかない点を質問し、あるいは、自分の考えを説明し、新しい提案をすることです。本学には、さまざまな質問・提案の機会が設けられています。例えば、授業を受講したときに担当教員へ質問する、オフィス・アワーに質問に行く、授業以外の事柄についてもチューターに訊いたり学生支援ユニットを訪ねて相談したりするなどです。また、レポートや論文などの文書を書くこともコミュニケーション能力の一つです。私宛の文書として、学生の皆さんには、学内環境の改善を図るための「提案箱」を設置しています。

最近「提案箱」に入っていた要望に、成績評価に関して「GPAの廃止」を望むというものがありました。この意見には、残念ながら提案・要望の理由や説明が付属しておらず、かつ、提案者の氏名や、学部学科、学年等の記載もありませんでした。その真意を尋ねることができませんのでこの場を借りて、なぜGPA (Grade Point Average) を導入し

たか、改めてその意味と意義を説明させてもらいます。GPAは各科目の成績をグレードポイント(GP, 4-10)で表した場合の平均値(各科目の単位数×GP/総単位数)です。世界の大学で広く用いられている成績の表示方法です。一方、多くの日本の大学では、成績評価は優・良・可・不可で表示され、優・良・可のいずれかであれば単位認定され、一定数以上の単位を取得すれば、卒業を認めるといった仕組みをとっています。不可の成績も加味したGPAは、公平性や透明性に優れた基準であり、国際的にも通用するものです。私は、学生が各年次にわたって適切に授業を履修するという単位制の実質化をすすめ、学生の主体的な学修をより一層促進するための一助として、この指標がさらに活用されることを期待しているところです。

コミュニケーションとは、元々ラテン語のCommunicatioに由来しており、「わかちあうこと」を意味しています。自分の考えをよく整理し、他者とわかちあうことで、より本質的な議論が可能になり、真の対話が生まれると思います。他者と積極的に関わり、言葉だけでなく表情や身体を使った豊かなコミュニケーション能力を身につけてください。

昨年の12月から就職活動が本格的に始まり、年末年始を忙しく過ごした学生が多いと思いますが、学生のうちに身につけてほしいコミュニケーション能力について少しお話ししたいと思います。

コミュニケーション能力が高い人というと、友人が多く誰とでも仲良くなれる人をイメージされると思いますが、コミュニケーションとは、生まれつきの能力ではなくマインドであるため、ちょっとした工夫や自身の意識により向上できる能力です。

日本経済団体連合会が実施する新卒採用に関するアンケートでは、「採用にあたって特に重視した点」でコミュニケーション能力が毎年トップとなっています。

# 韓国水原大学校・水原科学大学と学術交流協定を締結



協定書を交わす村崎理事長と李仁洙総長

2013年10月28日(月)、韓国の水原大学校(大学)・水原科学大学(短期大学)の李仁洙総長、崔栖瑗理事長以下6人が本学を訪問し、学術交流協定締結の調印式を行いました。

水原大学校は、韓国のソウル市内より南西およそ20kmの京畿道華城市にあり、人文学部、法政学部、経商学部、生活科学学部、自然科学学部、工学部、体育学部、芸術学部、音楽学部、IT学部などをもつ総合大学です。

また、水原科学大学には、看護師や歯科衛生士などを養成する医療系学科もあり、大学・短大を合わせて1万9000人の学生が在籍しています。

調印式当日、徳島キャンパスに到着した一行は、本学村崎理事長、安藝事務局長をはじめ関係者といさつ、名刺交換を行い、その後、各学部長の陪席のもと学術交流協定の調印を行いました。調印後のあいさつで、水原大学校李総長は「120周年を迎える素晴らしい歴史と伝統をもつ徳島文理大学と学術交流協定を結ぶことになり、大変光栄に思います。この度の締結を機に、学生間の交流はもろろんのこと、教職員の相互派遣など、実質的な交流を展開していきたい」と話されました。

引き続き行われたキャンパスツアーでは、薬学部、メディアセンター、茶琴亭(茶室)、村崎凡人記念図書館、むらさきホールや保健福祉学部理学療法学科の施設見学、音楽学部音楽学科音楽療法コースの授業見学など徳島キャンパスの施設や各学部の視察を行いました。

両校は両国の友好交流の一層の発展を期するため、今後、日本政府の推進する高等教育のグロー

バル化の一環として、医療系学部や音楽学部などの学部間交流を進めるとともに、教職員、学生間交流を推進してゆくことを誓い合いました。



調印式後の記念撮影



薬学部の施設見学



音楽学部音楽学科音楽療法コースの授業見学



薬学部薬学科 川上隆茂 助教

近年、肥満を基盤としたメタボリックシンドローム(糖尿病、高血圧、脂質異常症)の発症は増加の一途をたどっており、社会的な問題となつていきました。肥満を克服することは、動脈硬化などの進展を予防することにもつながり、国民の健康的な生活を保障し、医療・介護費を削減する最も効果的な対策の一つとなります。肥満の発症には、食の欧米化に伴うカロリーの過剰摂取や運動不足などの環境要因だけでなく、遺伝的要因も関与しています。また、我々は病的な肥満状態では内臓にある肥大化した脂肪細胞において、ストレスが生じていることが報告されていることから、重金属毒性やストレスに対して防御作用を有するメタロチオネイン(MT)という遺伝子と肥満発症の関係について着目しました。

そこでMTタンパク質を作ることができない(MT欠損)マウスに高脂肪食を約半年間摂取させ続けたところ、野生型(正常)マウスと比較して高度な肥満や脂肪肝を呈することが明らかとなりました(図1)。また、MT欠損マウスでは、高脂肪食摂取開始の早期から脂肪細胞を肥大化させる遺伝子が高発現していることを明らかにしました。以上、MTタンパク質のこれまで知られていなかった新しい機能としての抗肥満作用や制御を受ける分子を解明した点が、今回大きな評価を受けることになりました。今後、より詳細な分子メカニズムを明らかにすることで、肥満やメタボリックシンドロームの予防法、ならびに治療法の確立につながることを期待されます。

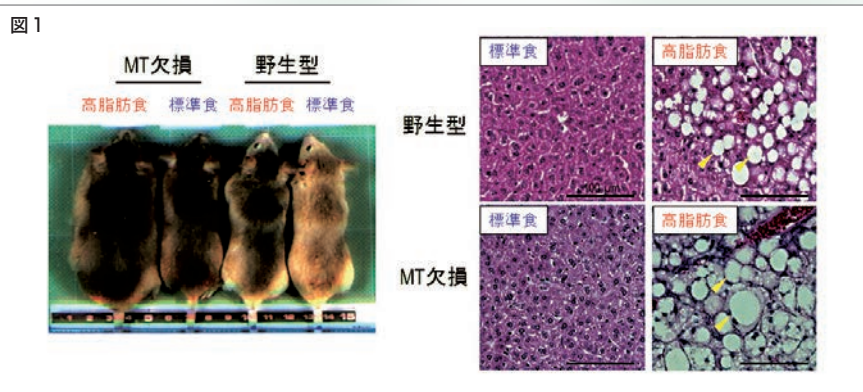


図1 (左) 27週間、標準食および高脂肪食を摂取させた野生型マウスとMT欠損マウス。(右) 両系統マウスの肝臓組織像。矢印：脂肪滴。MT欠損マウスは、長期間の高脂肪食摂取により著しい肥満および脂肪肝が認められました。つまり、MTの存在は高脂肪食摂取に対する体重増加や脂肪肝を防ぐ可能性があることが示唆されました。

## 台湾中山大学より名誉博士号 授与

村崎正人理事長

2013年11月12日(火)、中華民国・台湾の学術交流協定締結校である中山医学大学で、創立53周年記念式典が行われ、席上、同大学および中華民国教育部認定の栄えある名誉博士号が村崎正人理事長に贈られました。

本学は、台湾の12大学と学術交流協定を締結し、各種の交流を推進しています。中山医学大学は2009年に、本学が初めて台湾と協定を締結した大学で、台中市に在籍し学生数約8000人、教職員約500人の医療系を中心とした総合大学です。学術交流協定締結以降、日語科の学生の研修、あるいは、継続的な交換留学生の受け入れなど活発な交流を推進してきました。同大学との学術交流協定がきっかけとなり、台北、台中、台湾南部各都市の12大学5高級中学との学術交流協定が締結されました。

村崎理事長は名誉博士号の授賞式で、受賞に対する感謝の気持ちと両大学のさらなる交流の充実・進展について次のようにスピーチしました。

### 「スピーチ内容一部抜粋」

一 昨年の東日本大震災発生時には、中山医学大学の皆さまをはじめ、中華民国の皆さま方の多大なるご支援、ご援助を賜りましたこと、日本国民の一人として心より御礼申し上げます。

さて、本学は2009年に中山医学大学と学術交流協定を締結させていただきました。この間、教職員や学生の交流が盛んになり、中山医学大学からは毎年、交換留学生を送っていただいております。こうした学生の交流は、視野を広げ相互理解を深めさせるなど、本学の国際理解教育を促進



させる上で極めて有意義で今後一層の交流を促進させたいと思っております。

今回図らずも、この記念すべき場においてのように栄えある名誉博士号をいただくことになりましたことは、徳島文理大学の貴学との国際交流に対する評価であるところがたいく受け止め、大変うれしく、また身の引き締まる思いであります。この名誉博士号は、徳島文理大学の教職員、学生たちを代表していただきたいと思っております。これを機に、今後ますます、貴学と本学の交流、ひいては、日本国と中華民国との交流が盛んになりますことを望み、御礼の言葉といたします。

香川薬学部薬学科 岩田誠 教授



腸管は、体中で最も広い表面積で外界に接しています。腸管にはリンパ球全体の60%以上が集積し、外界からの病原体の侵襲に備えています。私たちは、腸を担当するリン

パ組織の樹状細胞が、ビタミンAをレチノイン酸に変換する能力を持ち、リンパ球にレチノイン酸を与えることで腸組織への移入(ホーミング)能力を賦与し、リンパ球を腸に配備することを発見しました。ビタミンA補給は、世界の栄養不良に苦しむ乳幼児の腸感染症を抑え死亡率を低下させますが、今回の発見によって、その根幹のメカニズムが明らかになったと考えられています。この発見は、世界の多くの研究者をレチノイン酸と免疫の問題に惹き付け、レチノイン酸が経口免疫寛容(食物など安全な異物に対しては免疫反応を抑制すること)にも関与することが分かってきました。私たちはさらに、これらのレチノイン酸作用やレチノイン酸産生と分解の機序を明らかにしてきました。こうした功績により、2013年度日本食品免疫学会賞を受賞しました。そして私たちは最近、レチノイン酸が腸間膜リンパ節の樹状細胞自体の性質にも大きな影響を及ぼしており、ビタミンA欠乏下ではインターロイキン13高産生性の新規炎症性ヘルパーT細胞を誘導すること、そしてこれが食物抗原に対する強い抗体産生とアレルギー性炎症反応を導くことを発見しました。今後、これらの発見に基づき、アレルギー炎症や自己免疫疾患などに対する新たな治療法や創薬の基盤を構築していきたいと思っています。

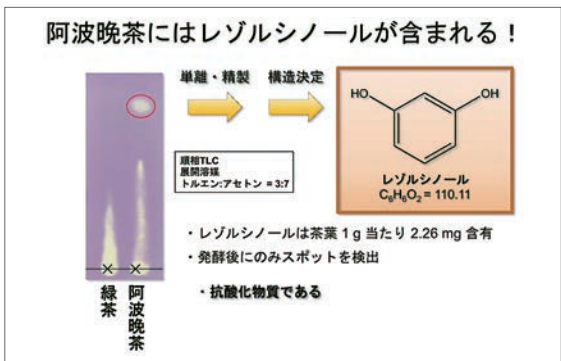
## 阿波晩茶から 抗酸化物質レゾルシノール 発見

薬学部薬学科 葛原隆 教授

徳島県の一部の地域で生産されている阿波晩(番)茶は、原料は緑茶と同じ木ですが、製造過程で嫌氣的に乳酸発酵させる世界的にも珍しいお茶です。

私たちの研究室では、この阿波晩茶が他の緑茶中にはない抗酸化成分を含むことを発見し、その成分がレゾルシノールであることを見いだしました。薄層クロマトグラフィーにおいて発酵前と発酵後を比べると、発酵後のみレゾルシノールが検出されることから、発酵過程で生成されていると推測されます。レゾルシノールは紅茶には含まれていないことも見いだしたことで、阿波晩茶に選択的に含まれる成分であることが分かります。さらに、レゾルシノールの細胞への生理作用を検討し、レゾルシノールは培養細胞内の活性酸素を抑制することを見いだしました。レゾルシノールはニキビ予防や美白作用があるとして外用薬として報告されており、阿波晩茶にもそのような作用がある可能性ががあります。

これらの成果は、カナダ国立食物科学研究所発行のFood Research International誌の論文として発表されました。





文学部

広がる国際交流の輪  
韓国・檀國大学校留学生 開講式開催

2013年9月19日(木)、檀國大学校からの留学生5名に  
対する開講式が文学部長室で行われました。

檀國大学校とは、協定が結ばれてから今年で10年目を迎  
えることもあり、今回開講式をマスコミ公表することと  
なりました。濱田文学部長をはじめとして、関係教職員の他、  
日本語教員養成課程を履修中の学生や韓国語の授業を履修  
している学生数名の出席のもと、正午から開式。留学生た  
ちが流暢な日本語で各自抱負を述べ、「今の私の日本語力  
では授業についていくのは大変だが、頑張りたい」とい  
語りました。その後、記者からのインタビューや撮影など  
が行われ、「日本のどこに行ってみたいか」という質問には、  
「大阪に行って、お好み焼きを食べたい」と若者らし  
い答えもあり、また、同席した本学の学生とは早くも打ち  
解けた様子で、終始和やかな雰囲気の開講式となりました。  
今後、多くの学生と交流し、日韓の友好の懸け橋になっ  
てくれることを切に願  
います。

本学では、国際交流  
締結校の交換留学は、  
相互に1年間の授業料  
が無料となっていま  
す。なお、徳島キャン  
パスには9月より、総  
合政策学部総合政策学  
科へ8人(中山医学大  
学2人、大仁科技大  
学1人、義守大学2人、開  
南大学2人、台中教育  
大学1人)、音楽学部音  
楽学科へ台南応用科技  
大学より1人交換留学  
生を受け入れました。



開講式出席者の集合写真

柳 度圭 (リュド ギュ)

【所属学部】 文学部日本文学科  
【留学方法】 交換留学  
【受け入れ期間】 2013年9月～  
2014年8月(1年間)



●留学した目的は何ですか？

単純に言えば「日本語が上手になりたいです。しかし、それよ  
りもっと大きな目的は、私が専攻している日本語を使う日本を、より  
理解したいからです。ひとつの国の言語を学ぶことは、単に言語だけ  
を勉強するのではなく、その国の文化を尊重し、考え方の違いを認識  
することだと思います。実際に、日本で日本人々と触れ合いながら  
生活してみると、多くのことを見て、聴いて、感じる事ができて毎日  
幸せです。

●徳島文理大学の印象は？

まず、学校の周りの風景を見て感動しました。近くに海がある「穏  
やかな美しさ」のある学校だと思います。静かな周辺の雰囲気とは  
違って、先生はとても熱心ですし、学生は活気に溢れています。そし  
て、もう1つ付け加えるならば、学生食堂が本当においしいです。

●この留学経験をどのようにいかしたいですか？

私は将来、ホテルの業務の中でも GRO (Guest Relations Officer)  
をめざしています。GRO とは、お客さんに一番近いところでお客さん  
からの要求事項を解決しながら、楽しく過ごせるように配慮するホテ  
リアのことをいいます。この仕事をうまくやり抜くためには各国の言  
語、文化、社会など全般的なことを理解して、できるだけ多くの情報  
を把握するべきだと思います。知っていることが多いほど、よく理解  
できます。だから、私は徳島文理大学で勉強をしながら感じた、外国  
人の思考や文化、韓国との違いなどがホテルで仕事をするときの助け  
になると確信しています。また、ホテリアをめざしている私にとって、  
サービス業が発達している日本での生活は大変貴重な学びの場です。

張 維哲 (チョウ イ テツ)

【所属学部】 総合政策学部総合政策学科  
【留学方法】 交換留学  
【受け入れ期間】 2013年9月19日(木)～  
2014年3月31日(月)(半年間)



●留学した目的は何ですか？

台湾ではなかなか日本人に接する機会がなく、学校でクラスメート  
と日本語の会話を練習するだけでは不十分だと感じていたからです。  
留学を通じて、日本語を上手に話せるようになりたいです。そして、  
徳島の阿波踊りをもっと理解したいと思います。

●徳島文理大学の印象は？

徳島文理大学の先生はとても親切です。また、大学周辺の生活環境  
は、近くにスーパーやユニクロがあって便利です。10月には大学祭  
に参加しました。クラスのみならずお店を出す台湾と違って、日本の  
大学祭はクラブ・サークルを中心に行われているイベントが多くあり  
ました。参加している学生はみんないいパフォーマンスをしていま  
した。とても感動しました。

●この留学経験をどのようにいかしたいですか？

自分が経験したことを後輩に教えたいと思います。日本に来てから  
台湾と日本の差を大きく感じています。例えば、店員さんの対応が親  
切なところです。日本のいいところを台湾に持ち帰り、就職する時  
にいかしたいと思います。また、総合政策学部で勉強した問題解決  
法を使い、企業の経営状況を分析するなど、自分が学んだ知識をいか  
したいと思います。

留学生インタビュー

薬学部

県民の健康意識高まる  
いきいき健康セミナー開催

2013年10月19日(土)に、薬学部は本学保健福祉学部看  
護学科、株式会社キリン堂、大塚製薬株式会社との共同共  
催で、いきいき健康セミナーを開催しました。

薬学部の中田教授らによる糖尿病に関する講演会(3演  
題)、健康チェックコーナーでは血圧、内臓脂肪、骨密度、  
糖尿病コントロールの指標となるヘモグロビン・エイワン  
シーの測定が行われました。また生薬展示コーナーでは薬  
草の展示、薬草茶の試飲があり、約2000人の徳島県民に  
ご参加いただき、大盛況のうちに終わることができました。



健康チェックコーナーにおける血圧測定

総合政策学部

あらゆる業界から出講  
キャリアプログラム開講

キャリア教育の向上をめざして開講している総合政策学  
部のユニークな「キャリアプログラム」(担当・中村昌宏  
学部長)が、2013年度後期も授業で行われました。今  
年度は3つの特色を持つプログラムとなります。

1つめは、一般社団法人徳島ニュービジネス協議会と本  
学との間で締結した連携協定に基づき、同協議会に所属す  
る企業のうち、9人の社長に講師としてご出講いただくこ  
とになりました(久米徳男 日本フネン社長、石原謙 石原  
金属社長、市岡通裕 市岡製菓社長、富田純弘 富田製菓社  
長、島隆寛 シケン社長、泊健一 徳島合同証券社長、岩佐乃介 あわわ社長、前田康人 日  
新酒類社長、花岡秀芳 はなお社長)。

2つめは、国の機関より3人の講師を招聘し財政政策、歳入・歳入、経済の公正と競争  
等について講義をしていただきます(吉川聡 徳島財務事務所長、伊達善光 高松国税局課  
税部長、三浦文博 公正取引委員会四国支所長)。

3つめは、徳島共生塾一步会の新開善二理事長に遍路道清掃のガイダンスをお願いし、  
最終回の2014年1月23日(木)には受講生82人に学部教員、上級生の有志等を加え、約  
100人規模で第5回目となる四国八十八カ所遍路道の清掃活動を展開する予定です。



久米徳男氏(日本フネン社長) 講義の様子

理工学部

四国EVラリー2013  
女性ライダー含む5人が出場

2013年8月24日(土)、25日(日)の両日、愛媛県産業技術研究  
所を拠点として開催された四国EVラリー2013に、理工学  
部機械創造工学科の学生5人が参加しました。

EVラリーは、大学や企業などが開発した電気自動車および  
バイクの走行性能を競うものです。ラリー参加の発端は、オ  
トバイ好きの学生が、理工学部のチャレンジラボに展示され  
いた電動バイクの試作品を見て、自分たちの手でバイクを改造  
し、もう一度動かしてみたいと手を挙げたことでした。春先か  
ら実習工場にある機械や工具を使ってバイクの改造を始め、軽  
量化のため後部座席を取り払い、蓄電池を買い換えました。そ  
して、2013年7月からは学内外の交通量の少ない道路で試  
運転を繰り返しました。

ラリー本番では松山市内を中心に11コースが設定され、その  
距離や難易度に応じて定められた得点を2日間13時間半の制限  
時間内に獲得した得点で点数を競いました。参加チームは計12  
チームで、バイクは3チームでした。電気自動車の弱点は蓄電  
池と言われています。本学のバイクの蓄電池も60kgと重く、走  
行持続距離は平たん路で20km程度でした。ラリー当日は、あ  
いにくの雨天で、バイクの運転や蓄電池の交換・充電に学生たち  
は苦勞をしましたが、安全に競技を終え、本チームの女性ライ  
ダーに特別賞が贈られました。



参加した学生と電動バイク



表彰式でのインタビュー スタートの様子



人間生活学 学部

メディアデザイン学科の学生が地元企業と連携  
「すだちくんサイダー」発売

メディアデザイン学科の学生が運営するNPO法人「AwatekiLabo（アワツキラボ）」が、地元企業（鹿子酒類卸）と連携して「すだちくんサイダー」を商品化しました。アワツキラボの設立目的が「ICT技術を用いた地域の発信」であることから、同社より徳島県産のスタチを使った「当地サイダー」の商品化に協力してほしいとの依頼を受け、共同開発企画が成立しました。

スタチの香りやあと味のさわやかさに重点を置き、果汁や糖分の割合を変えたサンプルの飲み比べなどを行って味を決定。ラベルのデザインは、県のマスコットキャラクター・すだちくんの背景に眉山や阿波踊りの提灯を配置して徳島らしさを表現しました。



すだちくんサイダー開発メンバー

すだちくんサイダーは、県内の売店での販売だけでなく、徳島県の代表特産品として2013年11月に実施された明治神宮秋の大祭に奉獻、展示されました。

行事

児童学科が支援  
徳島文理大学附属幼稚園避難訓練実施

2013年10月11日(金)、徳島文理大学附属幼稚園で地震・津波の避難訓練が実施されました。保育中に地震が発生、その後間もなく津波が来るという想定のもと、約100人の園児・教諭が徳島文理大学の校舎をめざして避難しました。

幼稚園の西門を出たところへ園児の避難誘導の支援者として児童学科の学生15人が駆けつけ、園児たちの手を引いて、大学校舎の9号館7階まで一緒に移動しました。全員が移動した時間は10分50秒。今後、発生するであろう南海地震に備え、園児・学生・教職員一同訓練を実施するなかで、一層防災意識を高めました。



児童学科の学生の誘導により避難する園児たち

人間生活学 学部

当時の思い出よみがえる 徳島県立光慶図書館  
建築デザイン学科が3Dにより復元

徳島県立文書館より戦前の徳島市の街並みを3Dで再現してほしいとの要望があり、建築デザイン学科のゼミナール研究課題として比較的資料が豊富な徳島県立光慶図書館を3Dで復元し完成しました。

まず、1937年の徳島市内の絵地図を元に、徳島県立光慶図書館と、当時はめずらしい3階建て若草色のユニークな徳島文理大学の前身である村崎女子職業校の建物を、2人のゼミ生を中心に復元作業を始めました。光慶図書館の資料は文書館から提供を受け、外装や内装や家具などのパーツを、当時のモノクロ写真を参考に寸法を想定して、一つひとつ再現して配置するといった細かな作業を行いました。

完成した3D光慶図書館には建物内部にもコンピュータ上で入ることが出来ます。現在は村崎女子職業校の3Dでの復元をめざしています。



徳島県立光慶図書館  
大正6年開館 昭和20年焼失

行事

輝く光のキャンパス  
イルミネーション点灯式 開催

冬のキャンパスを彩る恒例のイルミネーション点灯式が、徳島キャンパスは2013年11月27日(木)、香川キャンパスでは12月5日(木)に開催されました。今年イルミネーションに加え、2015年に向けての周年事業の一環として、120周年記念ロゴの入ったタペストリーも飾られました。

徳島キャンパスでは、村崎理事長、桐野学長、学生代表が点灯スイッチを押すと、34万個のLEDが一斉に点灯。構内の広葉樹や植え込みが青や白の光で照らされると、集まった人々から歓声が上がりました。また、香川キャンパスでは志度中学校吹奏楽部によるクリスマスコンサートの後、7万5000個のLEDが灯りました。両キャンパスともに点灯期間は2014年2月14日(金)まで。17時～21時まで点灯しています。幻想的な雰囲気となったキャンパスにぜひお越しください。



徳島キャンパス

人間生活学 学部

徳島文理大学附属幼稚園  
児童学科の学生とハロウィンを楽しむ

2013年10月31日(木)、徳島文理大学附属幼稚園のハロウィン行事に児童学科4年生が参加しました。レクリエーション実技の授業の一環として取り組み、かわいらしく変装した園児を迎えました。秋晴れのさわやかな天候のもと、キャンパス内でさまざまな表現活動と一緒に楽しみました。園児に負けまいとおばけやかぼちゃに変装した学生もいて、楽しくハロウィンを盛り上げました。美しい紅葉の中、園児たちは、児童学科の学生が大学内に設置したゲームに一生懸命取り組み、そのご褒美としてプレゼントをもらって大喜びでした。



学生たちは、6つのグループに分かれてどんなゲームが園児に適切かを話し合ったり調べたりして企画し、必要な道具は放課後や空き時間を利用して自主的に製作に取りかかっていました。児童学科では附属幼稚園とのさまざまな行事を通して、教員や保育士としての実践力を身につけています。学生たちの発想の豊かさと手の込んだ製作に感心しました。



行事

美しい音色で観客を魅了  
第56回定期演奏会 開催

2013年11月23日(土)・24日(日)の両日、すばらしい秋空のもと、香川・徳島キャンパスで「徳島文理大学第56回定期演奏会」を開催しました。

第1部は、マレーのスペインのラ・フォーリア。美しく典雅なフルートとピアノの演奏が流れ、会場を魅了しました。続いてシューマンのピアノ五重奏曲Op.44。快活な力強さで始まり、壮大なシューマンの世界観を余すことなく見事に表現していました。

第2部は、今年生誕200年を迎えているヴェルディの作品。彼のオペラの中でも特に有名な「運命の力」「トロヴァトーレ」「椿姫」「シチリア島の夕べの祈り」「ナブッコ」「アイダ」の6曲でした。本学の林俊昭教授の優美で明確な指揮に導かれ、「運命の力」「シチリア島の夕べの祈り」の2曲から序曲が、「トロヴァトーレ」「椿姫」「ナブッコ」「アイダ」では混声合唱を交え演奏されました。重厚で豊かな演奏は、聴き入る聴衆のすべてをイタリアオペラの世界へいざないました。



徳島キャンパス

香川キャンパス





**就職内定** 人事を尽くして天命を待つ

理工学部ナノ物質工学科  
佃 慎悟  
大同ゴム株式会社 内定

私が就職活動で一番大切だと思ったことは「何がやりたいか」を明確にして、早い段階から行動することです。私の場合は勤務地にこだわらなかったため、1月ごろから県外に出て多くの企業を受けに行きました。

面接など、最初は難しく悩むことも多くありましたが、キャリア・サポートグループの方々に助けられました。中でも私は面接対策が一番苦勞し、自分の考えを分かりやすく具体的に伝え、笑顔で話せるまで何度も練習を行いました。実際に企業を受けていくうちに段々と慣れることができました。

就職活動は「人事を尽くして天命を待つ」という言葉が当てはまります。自分のできることを精一杯努力を惜しまずに行動すれば成功すると思います。



**就職内定** 多くの情報を得ること

文学部文化財学科  
西川 芳奈  
中土佐町役場（一般行政） 内定

就職活動において、多くの情報を得るということはとても重要だと感じました。どれだけ情報を得られるかが、より自分に合った職を選ぶかどうかにつながると思います。私が内定を頂けたのも、前もって情報を集め、多くを知り得たことが大きいです。最初から一つに絞らず、まずは数多くの分野について調べてみるのが一番だと思います。やみくもにではなく、地元から近いところ、興味がある職種といった自らに関連があるものから見ていくと情報収集もはかどります。そうして情報を集め、比較していくうちに自分の強みをいかせる場所がきっと見つかるはずですよ。

卒業論文など就職活動と並行で大変かと思いますが、皆さんの就職活動において良い出会いとご縁があることを祈っています。



**就職内定** 就職活動において頑張ったこと

短期大学部言語コミュニケーション学科  
増田 麻里  
四国旅客鉄道株式会社 内定

挑戦するということをモットーに就職活動を頑張りました。より多くの説明会やセミナーに参加し、自分の目で企業を見ることを大切にしました。

面接では緊張から伝えたいことが言えずに終わってしまうこともありましたが、何度も練習を重ねることで自分に自信を持ち、話せるようになりました。失敗したからといってそこで投げ出したりせず、何度も挑戦する気持ちを持ち取り組むことが大切だと感じました。

初めてのことで戸惑うこともありましたが、友人との情報交換や、何度もエントリーシートの添削、面接の指導をしてくださった先生方のおかげで頑張れたと思っています。



**就職内定** コミュニケーション力

総合政策学部総合政策学科  
山西 彩輝  
株式会社商工組合中央金庫 内定

就職活動において私が大切と感じたのは、「きちんと会話をする」ことです。身近な友だちや家族とのラフな会話ではなく、企業の方々ときちんとコミュニケーションをとるということです。集団面接などは、特に思っているよりも質問される内容が少なく、緊張します。しかし、その中でも自分のセールスポイントを上手く伝え、印象づける必要があります。私は人見知りな面接は苦手でしたが、一種の会話だと考えると緊張もしなくなりました。

想像以上に大変な就職活動でしたが、視野を広げてたくさんの方のことを学べる良い機会でした。皆さんも後悔のないよう一杯、頑張ってください。

DREAMS COME TRUE

先輩からの手紙 Letters



**教員採用** 将来の夢は教師

理工学部機械創造工学科  
井東 愛実  
大阪府中学校教諭 合格

私の将来の夢は小学生のころから教師でした。夢を叶えるための努力をせず、一度は諦めたこともありましたが、しかし大学に入学し、教師をめざせる道があると分かり、もう一度そのチャンスを掴んでみようと思いました。それからは普通の授業をしっかりと受けて、こつこつ勉強を重ねていきました。教員採用試験では多くの先生方のお世話になりました。特に研究室の先生には、自己PR文と一緒に考えていただき、常に応援していただきました。そして合格が決まった時には一番大喜びしてくださいました。その時、差し出してくださった熱い握手は今でも忘れられません。

私が合格したのは多くの人の支えと、夢があったからです。皆さんも夢を持ち続け、チャンスを掴んでください。



**教員採用** 目標を持って地道に努力を

人間生活学専攻科児童学専攻  
小野 由里恵  
高知県小学校教諭 合格

私は本大学卒業後、教員になるために、より高いレベルの教育を受けたいと考え専攻科に進みました。そこでは、教育に関する専門的・実践的な講義を受けることができました。

採用試験が近づいた2012年10月ごろからは、全学共通教育センターの先生方にご指導をいただき、模試を受けたり、図書館で全国の過去問を解いたりしました。思うように勉強が進まず悩むこともありましたが、先生方にアドバイスをいただき、仲間と励まし合いながら努力を続けていく中で、少しずつ自信が持てるようになりました。二次試験前には、実技試験対策にも力を入れ、スポーツジムや音楽教室に通いました。

多くの先生方や周囲の方々に支えられて夢をかなえることができました。



**教員採用** 感謝の気持ちを胸に

人間生活学部児童学科  
山路 里奈  
大阪府小学校教諭 合格

「絶対に小学校の先生になるんだ」という思いで、徳島文理大学に入学しました。その想いは常に変わることなく、小学校の先生になることが私の大きな目標でした。そのために早い段階から、学習支援ボランティアなどのさまざまなボランティアに積極的に参加したり、勉強に取り組んだりしました。

教師になるという目標を達成できたのは、自分の力だけではありません。常に身近で支えてくれた家族や友人、大学の先生方のおかげです。また、実習先の子どもたちや先生方が応援してくださったことは、私のやる気の原動力となっていました。

後輩の皆さんも、自分を支えてくださる方々に感謝の気持ちを忘れず、目標達成に向かって頑張ってください。



**教員採用** Never Stop Learning

人間生活学部児童学科  
久保 拓摩  
横浜市小学校教諭 合格

私が採用試験に合格することができたのは、「絶対教師になる」という強い意志を持ち続けたからだと思っています。大学ではその目標を達成するために、幼稚園のボランティアや中学校の学習支援ボランティアなどに積極的に参加しました。本格的に勉強をし始めたのは、3年生の1月からでした。残された時間は短かったのですが、効率よく勉強に取り組むことができたと思います。

苦しい時や悩んだ時もありましたが、大学の先生方、家族、友人の支えのおかげで最後まで諦めずに取り組むことができました。今まで出会い、支えてくれた全ての人に感謝の気持ちを持って、子どもたちとしっかりと向き合うことのできる教師をめざして努力し続けたいと思います。





連載

# 文学部 文化財学科

研究室への誘い

◆文学部文化財学科教授 清水 真一 ◆文学部文化財学科3年 明神 上三・吉川 実優



木材について調査している様子

現代を理解し、将来を見据えることは、文化財行政、博物館等の文化財公開施設、保存修復に関わる関係機関など文化財に直接携わる職種にとどまらず、教育、文化、観光などさまざまな分野で活躍できる幅広い調査、分析、問題解決能力を養うことができます。

### ●研究室で取り組まれている研究テーマを教えてください。

私は建築史を担当しています。現在は全国各地の教育委員会等と連携して、文化遺産の調査、保存活用方法の検討、文化遺産を通じた地域づくり、世界遺産登録をめざす地域の取り組みに対する協力、文化遺産保護を通じての国際協力など幅広く活動しています。今年から取り組んでいるテーマとして徳島県牟岐町の沖合の小島、出羽島の町並み調査に取り組み、牟岐町教育委員会や他大学等と連携して調査を進めています。町の形成過程や町家な

どを調査し、町並みの歴史的価値や特徴を明らかにし、伝統的な町並みをいかした地域の再生をめざしています。

### ●研究の面白さ、醍醐味を教えてください。

学生にはいつも建築史は雑学だと言っています。古建築を通じて人の営み、すなわち文化を知ることが学問の目的です。そのためには、現存する建築にとどまらず、発掘された遺構や遺物、絵画資料、文書などあらゆる資料を駆使することが必要です。建築史の面白さは、研究の方法や視点が多様なところにあります。未知の土地を訪れ、多様な遺産に触れることは大きな楽しみです。何度訪れても、その時点での見方や感じ方も変わります。新たな発見もあり飽きることはありません。このような積み重ねによって、各地の文化遺産を比較しながら、時代性や地域性を踏まえた文化的な理解へとつながっていきます。

### ●学生たちの雰囲気はいかがですか？ なかでも、このコーナーで取材する学生さんは、どのように取り組まれていますか？

学生には、私から範囲を限定せずに自ら研究テーマを見つけよう指導しています。基本情報の収集、調査や分析方法の検討等を進める中で、次第にテーマが絞られていくのに沿って、学生それぞれに課題を与えながら研究を進めさせています。研究の過程で学生相互の発表会を重ねることで、互いに刺激を受けながら知見を広めていきます。互いに研究内容や進捗状況を理解しながら進めています。目ごろから学生同士での意見交換も活発になっていきます。研究の内容や方法は千差万別で、学生の個性や関心の方向性が際立って現れます。思いもよらないテーマに取り組む学生もあり、私にとっても大いに興味をそそられます。取材学生の2人は、ともに3

### ●清水教授にお聞きします。どのような学びができる学科ですか？

文化財学科では、日本史、考古学、建築史、美術史、地理学などの各分野について専門知識を習得するとともに、見学研修や野外実習を充実させることで学生の知的好奇心を刺激し、調査研究の方法を身につけるなど、自主的な研究活動が進められるようサポートしています。また、学生の関心に応じて夏休

み等を利用した文化財調査や見学研修旅行などに積極的に参加することで、文化財の魅力や奥深さを知ることができます。日本文化を歴史的に研究することは、過去を明らかにすることだけではありません。時代や社会の変化に伴ってどのように変容し、今日に至っているのかを知り、伝統文化を次世代に伝承し、さらに新しい文化を生み出していくための手がかりを得ようとするものです。過去を知り、過去から学ぶことによつて

### ●文化財学科に入学して、一番驚いたことはなんですか？

吉川…文化財学科自体が全国的にあまりないこと、そして貴重な文化財に1年生の時から実際に触れることです。文化財に触れるときには、今でも緊張してしまいます。また、先生方がとても活発で体力があり驚きました。明神…四国4県にとどまらず、近畿地方や中国地方、九州地方などに行く研修があることです。特に興味深かった研修は、香川県男木島の石垣集落の見学と、福岡県の博物館を2泊3日で5カ所見学した研修です。

### ●現在の研究内容を教えてください。

吉川…今は各自研究するテーマを決めて、資料集めに取りかかっています。私は観音寺市の一夜庵の茶室を調べるために、資料収集をしています。千利休が確立した以前の茶室を扱うため、資料がなかなか見つからず

### ●今後どのような研究をしたいですか？

吉川…千利休以前の茶の文化を調べ、そのゆかりある茶室についても研究していきたいと考えています。明神…今研究しているテーマをもっと深く調べて、卒業論文を完成させたいです。

### ●これからの目標、将来の夢を教えてください。

吉川…4年生の時に取りあげるテーマや主旨を固め、充実した研究内容になるものをめざしたいです。また、これまで学んだことをいかした仕事をしたいため、まず今の研究が完成できるように頑張ります。明神…教員免許と学芸員の資格取得をめざしているので、実現できるように今の授業や研究を頑張ります。

### ●続いて吉川さん・明神さんにお聞きします。普段、学科でどのようなことを勉強していますか？

吉川…文化財についての基礎知識の勉強と、実習を通して文化財の価値や保存・保護について学んでいます。実習では、博物館実習の一環で、掛け軸の取り扱い方について学びました。明神…5分野(考古学・史料学・地理学・美術学・建築史)を中心に、基本から勉強しています。3年生では、古文書の読み方や、文化財を保護の観点から見る授業などを受けています。

### ●現在所属している研究室を選んだきっかけ、理由を教えてください。

吉川…古民家や町並み、歴史的建造物、外国の建築などに興味があったからです。この研究室は、建築史の研究テーマについて自由に選ぶことができ、自分



清水教授と指導を受ける明神さん(中央)と吉川さん(右)



香川キャンパス 書道部

私たち書道部は、志度の町や海、八栗・屋島の山々などのきれいな景色が窓から見える書道教室に週1～2回集まり、各自が自由に書道に親しんでいます。書道経験者だけではなく初心者の部員もあり、練習の合間に雑談を交えながら、和気あいあいとした雰囲気の中で、作品作りに取り組んでいます。

特に、毎年10月の杏樹祭では、日ごろの練習の成果を示すべく、展示に向けて掛け軸と半紙の作品を一人2作品ずつ仕上げることが目標に練習しています。

これからも、同好の士の輪をさらに広げつつ、個々のペースで書道の実力を磨きながら、楽しく活動をしていきたいと思えます。



徳島キャンパス フットサル部

2013年度のフットサル部は多くの新入部員を迎え、昨年度に比べより明確な目標を持ち活動することができました。同時にめざす試合結果にもこだわりが強くなりました。9月に開催された全日本フットサル選手権徳島大会は準決勝で惜敗しましたが、3位入賞という好成績を取ることができました。フットサル部は部員同士の仲が良く、雰囲気がとても良いため、これからの兆しはととても明るいと言えます。私たちの挑戦はまだ始まったばかりです。

フットサルというスポーツはまだあまりメジャーなスポーツとは言えません。以前、日本で最も有名なサッカー選手の一人でもある三浦知良選手が、フットサルの日本代表としてワールドカップに出場したことも記憶に新しいです。これからのフットサル界にぜひ注目してください。



大学祭

山城祭

杏樹祭



第49回山城祭は2013年10月18日(金)～20日(日)の3日間、「逢～めぐりあい～」をテーマとして開催しました。野外ステージでは、クラブ・サークルの参加はもちろん、ほろいろクローバーZパフォーマンス、二人羽織、香川キャンパスより「香川ゴスペルサークル」の参加がありました。体育館ライブには「堂珍嘉邦」をゲストに迎え、期間中は大変な盛り上がりを見せ、大勢の方々に喜んでいただきました。山城祭を通して、参加する全ての人に山城祭でしか味わうことのできない楽しさや、新しい自分に出会うことができただけでしょうか？足を運んでくれた皆さん、ご協力くださった企業の方々やボランティアで手伝ってくださった方々、本当にありがとうございました。心から感謝いたします。来年は、記念すべき第50回目となります。山城祭のさらなる発展をめざし、皆さんで盛り上げましょう！



第28回杏樹祭は2013年10月11日(金)～13日(日)の3日間、「Gather round (全員集合)」をテーマに、サークル・同好会・愛好会の皆さんに協力していただき、にぎやかでパワーアップした杏樹祭となりました。ゴスペルサークル・ダンス部・軽音部によるパフォーマンス、歌うま王決定戦やビンゴ大会など、学生が主体となって盛り上がりました。地元の出身でCMでもおなじみのmimikaさんのステージでは、一緒に歌に合わせて踊ったり、とても楽しいLiveになりました。13日(日)にはメインゲストとしてモンスターエンジンにご出演していただき、おもしろトークによって会場は笑いに包まれました。杏樹祭の3日間は本当に楽しくて、いい思い出になりました。杏樹祭に関わってくれたすべての皆さんに感謝いたします。本当にありがとうございました。



クラブ・サークル大会結果

- |   |   |  |
|---|---|--|
| <p><b>徳島キャンパス</b></p> <p>○弓道部</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第7回全徳島弓道大会 一般男子の部/団体第3位</li> <li>一般女子の部/団体準優勝</li> <li>第59回中四国学生弓道選手権大会/女子個人優勝 保健福祉学部看護学科 3年 佐々木 舞</li> <li>県下学生選手権大会 男子団体3位 徳島文理大学Aチーム</li> <li>男子個人2位 人間生活学部心理学科 3年 三木 辰真</li> <li>女子団体優勝 徳島文理大学Bチーム</li> <li>女子個人優勝 人間生活学部食物栄養学科 3年 山根 はづき</li> <li>女子個人準優勝 総合政策学部総合政策学科 2年 上村 奈々</li> </ul> <p>女子個人3位 保健福祉学部看護学科 2年 小川 千晴</p> <p>○剣道部</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第34回徳島県女子剣道大会/団体3位</li> <li>清原杯争奪第58回県下剣道大会/団体第3位</li> <li>第32回徳島県大学剣道選手権眉山杯大会/個人準優勝 人間生活学部食物栄養学科 2年 青木 万里子</li> <li>個人3位 人間生活学部人間生活学科 1年 藤井 理央</li> </ul> <p>○女子バスケットボール部</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>全日本学生バスケットボール選手権大会四国予選/準優勝</li> </ul> | <p><b>香川キャンパス</b></p> <p>○卓球部</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第44回四国学生卓球新人戦/女子団体準優勝</li> </ul> <p>○男子バレーボール部</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第49回四国大学バレーボール秋季リーグ戦大会/Ⅱ部準優勝</li> <li>徳島県大学バレーボール大会/優勝</li> </ul> <p>○女子バレーボール部</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第49回四国大学バレーボール秋季リーグ戦大会/3位</li> <li>徳島県大学バレーボール秋季大会/優勝</li> </ul> <p>○フットサル部</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第19回全日本選手権徳島県大会/第3位</li> </ul> | <p><b>陸上競技部</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>四国陸上競技選手権大会/三段跳/準優勝 保健福祉学部診療放射線学科 2年 梶原 功輝</li> <li>第36回中国四国学生陸上競技選手権大会/三段跳/3位 保健福祉学部診療放射線学科 2年 梶原 功輝</li> <li>徳島陸上競技秋季カーニバル/三段跳/優勝(大会新) 保健福祉学部診療放射線学科 2年 梶原 功輝</li> </ul> <p>○トレーニング部</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第83回2013年度香川県秋季パワーリフティング選手権大会/ノーギア120kg級/優勝 香川薬学部薬学科 4年 木原 優</li> </ul> |
|---|---|--|





## 建学の精神

徳島文理大学の建学の精神は「自立協同」である。自立は重要な目的であり、「他からの協力、他への協力」は、それに到達する方法である。この建学の精神は、学祖村崎サイが明治28（1895）年7月、徳島に私立裁縫専修学校を設立した歴史に由来する。学祖は、「女も独り立ちが出来ねばならぬ」との信念を持ち、「女性の自立」を唱えて村崎学園を創立した。昭和20（1945）年7月、学園は戦火に包まれて灰燼に帰し、村崎サイも学園と運命をともにした。その年の秋、戦野から帰還した村崎凡人前理事長は、学園の復興に精魂を傾け、総合学園の建設をめざした。その過程で、他からの協力、他への協力がなくして、「人間の自立」はあり得ないとの考えを強く抱き、福澤諭吉の言葉「独立自協力来自尊自克己生」（独立ハ協力ヨリ来リ自尊ハ克己ヨリ生ズ）を引き、協力と克己が「自立自尊」の方法論であると説いた。福澤諭吉の高弟であり慶應義塾大学塾長を務めた林毅陸は、学祖が学んだ高松の林竹堂塾の同門であった。本学は、このような学園の歴史に基づいて「自立協同」という建学の精神のもと、人間の自立と学芸の独立を掲げ、教育を推進している。

### 徳島キャンパス（徳島県徳島市山城町）

- 大 学 院……薬学研究科(博士課程)／人間生活学研究科(博士課程)／看護学研究科(修士課程)／総合政策学研究科(専門職学位課程)
- 専 攻 科……人間生活学専攻科(児童学専攻・人間生活学専攻)／助産学専攻科／音楽専攻科(器楽専攻・声楽専攻)
- 薬 学 部……薬学科
- 人間生活学部……食物栄養学科／児童学科／心理学科／メディアデザイン学科／建築デザイン学科／人間生活学科
- 保健福祉学部……理学療法学科／看護学科／人間福祉学科
- 総合政策学部……総合政策学科
- 音 楽 学 部……音楽学科
- 短期大学部……商科／言語コミュニケーション学科／生活科学科／保育科／音楽科

### 香川キャンパス（香川県さぬき市志度）

- 大 学 院……薬学研究科(博士課程)／工学研究科(博士課程)／文学研究科(博士課程)
- 香川薬学部……薬学科
- 保健福祉学部……診療放射線学科／臨床工学科
- 理 工 学 部……ナノ物質工学科／機械創造工学科／電子情報工学科
- 文 学 部……文化財学科／日本文学科／英語英米文化学科

### 徳島文理大学ホームページ

<http://bunri.mobi/> (mobile) <http://www.bunri-u.ac.jp> (PC)



**校章の由来** …Acanthusとは、アカンサス属の一種、アカンサス・モルリスの葉で、別名ハアザミ。その刺は、事に当たって厳正、的確に処理する優れた知性を、その葉は古代ギリシャの美または芸術に通ずる豊かな情操を具象化し、本学の建学精神である「自立」を具現化した科学と芸術を示すものとして校章に制定されました。